

暖地農学科

NO	講座	分野	氏名	題目
1	暖地農学	作物学	梅田 尚弘	水稻早生品種における白未熟粒の発生と栽植密度との関係
2			田中 香奈江	西南暖地における2倍体食用カンナの生育および収量性に及ぼす施肥量の影響
3		育種学	生駒 和裕	<i>indica</i> 稲の晩生の多収系統に関する研究
4			酒井 健作	稲の <i>Ur1</i> 遺伝子を有する <i>japonica</i> の多収系統に関する研究
5		応用昆虫学	尾崎 由理	高知大学農学部構内における水質指標昆虫ハグロトンボの生態学的研究
6			小松 将人	ミナミアオカメムシの水田における空間分布様式
7			船奥 由貴	高知県における移動性昆虫アサギマダラの生態学的研究
8		家畜飼養管理学	長尾 さや子	高知系褐毛和種牛の体外での胚作出技術の確立
9			前田 霞	高知系褐毛和種由来の皮下脂肪内脂肪前駆細胞株の樹立と解析
10			松本 亜弓	ドライアイスを用いてマウスの卵子や胚を輸送するためのガラス化凍結法の検討
11	暖地園芸学	蔬菜園芸学	岡林 利奈	トマトの養液栽培における炭酸水の利用
12			河野 龍哉	腐植酸質資材がイチゴの育成、収量および品質に及ぼす影響
13			高田 かすみ	軟X線照射花粉を授粉したメロンの果実形質に関する研究
14			谷村 佳則	カツオ煮汁の肥料としての利用法に関する研究 -養液栽培におけるトマトの育成、収量および品質について-
15			西野 隆志	スイカにおける軟X線照射花粉授粉時の受精状況が果実形質に及ぼす影響
16			福井 陽子	湛液式養液栽培における培養液水位の違いがミニニンジンの育成に及ぼす影響
17			本橋 いくみ	イチゴの養液栽培に関する研究 -有機培地の違いが収量および品質に及ぼす影響-
18			花卉園芸学	大賀 正好
19		竹中 健		シンビジウムの器官形成に及ぼすN-アセチルグルコサミンの影響
20		西村 優貴		レタスおよびトマトのCa吸収に及ぼす光源の影響
21		三橋 愛子		<i>In vitro</i> におけるシンビジウムの低温保存に関する研究
22		果樹園芸学	石堂 敬子	各種の不定根誘導処理がマンゴー挿し穂の生存率と皮目およびカルス形成に及ぼす影響
23			遠藤 歩	台木の種類および台木主幹部の長さがイチジクの栄養成長に及ぼす影響
24			豊福 京子	マンゴーの無受粉果実の結実と肥大に及ぼすジベレリンおよびCPPU処理の影響
25			美藤 勝経	軟X線照射花粉および「口之津41号」花粉を受粉したヒュウガナツの種子形成と胚珠の退化過程について
26		農業経営学	中井 峻太郎	園芸農家の販路選択・開拓行動に関する研究 -高知県下の大規模施設園芸農家を対象として-
27			中林 修吾	施設園芸農家の経営規模拡大方策に関する研究 -園芸用施設リース事業を中心に-
28	久松 真彦		農業の担い手確保に関する研究 -新規就農支援を中心に-	
29	施設生産工学	食料生産システム学	北田 直子	土佐酢合わせモズクの商品・健康に与える効果に関する研究
30			高本 健司	雑穀パンの品質とそのフライ適性に関する研究
31			清水 綾華	新材料製パンの品質評価に関する研究
32			前田 真利	水産用廃EPSの臭気低減に関する研究
33		農産施設工学	山崎 崇典	園芸施設における暖房用石油使用量削減に関する研究 -泡沫被覆による保温効果-
34			田原 洋樹	トマト栽培における生産性向上技術に関する研究
35			石川 真純	超音波式小型パン蒸発計の新規作製と温室内蒸散要求度の解析
36		植物環境システム学	宅間 大起	四万十層群(堆積岩)の機能性とその利用に関する研究
37			日攄 翠	海藻酵母水の農業利用に関する基礎的研究
38			本部 貴洋	高品質野菜生産のための培養液の環境制御に関する研究
39			矢野元 涉	パン適性小麦の栽培システムに関する研究
40			テ産植物システム学	AKSOY KEMAL OSMAN
41			森本 達也	温室周辺の熱資源を利用したパッシブ型温度調節とその効果

森林科学科

NO	講座	分野	氏名	題名
1	森林資源学	造林学	岩野 慎吾	林分密度管理図の下層植生管理への利用と強度間伐作業への適合性の検討ーヒノキ人工林を対象として
2			植田 諒介	溪流沿い植物キシツツジに関する適応形態学的研究
3			齋藤 倫広	外来種トウネズミモチと在来種ネズミモチを用いた保全生態学的研究
4			島内 綾乃	樹木の生活型と葉の量的防御との関係
5			三島 裕規	嶺北フィールドにおける広葉樹7種の葉の形態と林内の光環境の関係
6			山田 真由美	三嶺山系さおりが原におけるシカ食害による植生被害と保護柵の効果
7		林業工学	大寺 美宣	木質資源の発熱量～樹種別、部位別の発熱量～
8			喜綿 真一	高知市における竹の滑動特性に基づく竹林の利用可能量の推定
9			小坂 慎也	竹の年生と季節による含水率の違い
10			五藤 健信	スイングヤーダ集材における作業の効率化
11			齊藤 亮平	木質チップの空送における含水率の低減効果
12			坂崎 瑞樹	竹チップの発酵による熱量への影響
13		森林計測学	三原 祥平	丸太積み構造物理没部における周辺含水率と腐朽との関係
14			和栗 菜実	航空写真を用いた大豊町怒田地区の土地利用解析
15			大加戸 美奈実	統計資料と地理情報システムを用いた高知県の森林環境の解析
16			越宗 遥	地理情報システムを活用した南国市における洪水被害の推定に関する研究
17		梶玉 智広	Landsat/TMを用いた土地被覆と地表面温度の関連性分析	
18	森林資源利用学	森林経営学	井上 将太	高知県嶺北地域における地域材利用促進活動の展開と課題-「森の未来に出会う旅」を事例として-
19			里見 岳哉	高知県における森林組合の経営実態とESの影響
20			高野 一隆	人口動態からみる高知県内の過疎実態と定住化対策について-本山町を事例として-
21			吉居 愛	「限界集落の実態と今後」-奥物部を事例として-
22		木材理学	川原 寛史	林地残材の乾燥試験
23			新原 大志	四国産スギ材の圧縮強さ
24			吉田 紀行	針葉樹材の立木染色
25		木材化学	大澤 翠	菌根菌アマタケの抗酸化活性
26			小倉 美保	優良シイタケ菌の菌床栽培とその特徴
27			坂本 世悟	界面重合法を用いた剥離紙フリー粘着紙の開発
28			竹内 雅人	タケの繊維化および糖化处理とその利用方法
29			西村 康幸	タケのサーモメカニカル処理と繊維の特性
30			野田 悟史	樹木精油の抗菌活性
31			麦谷 雅美	エノキタケ廃菌床を利用したハマチ血合い肉褐変防止フィルムの開発
32			松生 朋子	天然高分子を活用した体内成分応答性インテリジェント機能紙の開発

栽培漁業学科

NO	講座	分野	氏名	題名
1	海洋生物育成学	水族生態学	池田 陽彦	ギチペラを含むモチノウオ垂科の系統解析
2			藤本 大佑	土佐湾における栄養塩濃度、クロロフィル量、カイアシ類密度の関係
3			岩船 輝一	ミトコンドリアDNAコントロール領域の多型解析によるチダイの集団構造評価
4			川邊 拓也	足摺岬沖の四万十海底谷における魚類プランクトンと海洋物理の季節変化
5			志野 善之	ボウズハゼの摂食行動と外部形態における左右差
6			竹内 啓悟	有明海におけるハゼ科魚類の初期生活史の諫早湾締切前後での比較
7			竹之内 栄一郎	成魚の食性と幼稚魚の顎歯形態の関係
8			寺田 武教	琉球弧特産種ヒラヨシノボリの遺伝的多様性と遺伝的分化
9			中村 則堂	沖縄県石垣島におけるカツオ・マグロ類の胃内容物組成
10			福田 安武	フィリピン北限の島・バタン島におけるシイラ漁業
11			藤岡 博哉	四国におけるウグイ集団の遺伝的分化
12			山田 晶弘	土佐湾における尾虫類数種の水平・鉛直分布と季節的消長
13		水族環境学	井上 実	海産珪藻 <i>Chaetoceros</i> 属のアンモニウム輸送体遺伝子のクローニング
14			上原 啓太	パリトキシシン様中毒の原因藻 <i>Ostreopsis</i> 属培養株の至適増殖水温の検討
15			大塚 直樹	海洋真核植物プランクトンのリン酸ジエステル利用能に関する研究
16			小川 与比古	魚類斃死機構解明を目指した赤潮藻の高効率な形質転換系開発の試み
17			谷 知宏	バイオ燃料生産能を有する海産珪藻類の分離の試み
18			藤本 康史	有害渦鞭毛藻 <i>Karenia mikimotoi</i> が有するフォスファターゼの動力学
19		水族病理学	橋口 健太郎	各種ストレスを与えたブリの血中グルコース濃度変化
20			森谷 泰宏	ブリ類結節症原因細菌の粘性に関する研究
21		水産利用学	高井 慶紀	ブリ及びカンパチ血合肉由来のミオグロビンの精製とその性質について
22			百田 光希	アブラソコムツ及びバラムツの皮から抽出した酸可溶性コラーゲンの物理化学的特性
23			平野 翔	土佐清水沖で漁獲されるオアカムロの品質保持に関する研究
24			戸次 武尊	ガザミ由来のカロテノプロテイン精製と生化学的特性の解明
25		水族栄養学	久高 怜	カツオ加工残滓のブリにおける摂餌刺激効果
26			谷口 越則	キャノーラ油を用いた飼料によるブリの成長改善効果
27			辻 祐人	四万十川河口域における緑藻スジアオノリの形態変異
28			永野 順也	ホタテ加工残滓のブリ飼料への有効利用
29			蜂谷 潤	土佐湾産コンブ科カジメ幼体の生長、密度、及び生育環境
30			松本 弘志	ブリインスリン様成長因子-Iの飼料タンパク含量とアミノ酸投与への応答

生産環境工学科

NO	講座	分野	氏名	題名	
1	農林環境工学	水資源学	太田 健	永瀬ダムにおける濁度とその変動に関する研究	
2			木下 彰弘	香南市吉川における海岸地下水の水位・塩分濃度の変動について	
3			松本 崇弘	物部川の濁水が水生昆虫に及ぼす影響に関する研究	
4		施設工学	加嶋 竜也	よさこい祭りの研究 —高知発祭りの全国展開—	
5			曾我部 力也	セメント使用量削減を目指した稲藁灰・貝殻灰混入モルタルの諸特性	
6			馬場 菜見子	南国市における市街地の変遷	
7			牧野 聖太	心拍数測定及びモーション解析による負荷低減を目指した傾斜地農作業改善案	
8				水口 和之	ポーラスコンクリート製道路擁壁による自動車騒音の低減効果
9		土地保全学	東 真司	水田の表層土に分布するレキがイネ生産に与える影響 — 物部川流域の事例 —	
10			岩佐 俊	水田を利用した河川濁水のろ過について-室内実験による鉛直一次元モデルの検討-	
11			蟹江 智文	土佐市におけるイグサ栽培と水田土壌断面調査	
12			中島 正光	低湿地水田転換畑におけるヒマワリ安定栽培へ向けた土層改良案 -土壌硬度・飽和透水係数が根の分布に与える影響-	
13		流域土砂管理学	谷口 綾	植生の相違が山腹斜面からの表面流発生に及ぼす影響に関する研究	
14			富永 裕之	降雨時および降雨後の森林斜面内の土壌水分特性に関する研究	
15			山口 純平	降雨時の斜面内部に生じる変形挙動に関する研究	
16	海洋環境工学	防災水工学	井上 賢大	クリーニングクローブ栽培時の土壌水分条件が窒素溶脱および亜酸化窒素放出に及ぼす影響	
17			田中 一輝	高負荷二点DO制御を適用したオキシデーションディッチ法における生物学的リン除去の操作因子	
18			中西 大貴	高知県企業防災におけるBCP策定状況と展望	
19			林 雄三	粘土層を模擬した砂層カラムによる硝酸性窒素汚染地下水の浄化に関する研究	
20			藤田 哲史	南海地震後の応急復旧時に必要な石油エネルギー量と供給可能量に関する現状調査	
21			妙瀬田 直紀	感潮河川萩谷川改修工事の進捗に伴う地下水環境の変化に関する追跡調査	
22		境水工産学環	玉井 利沙	シリカセラミックスによる抗生物質の吸着除去に関する研究	
23		流域水工学	安藤 翔平	コンクリート水路における水理条件を考慮した通水性能の定量的評価に関する研究	
24			古賀 万紀子	オランダハッカを利用した浮島型リン除去技術の性能評価および除去後の利用性の検討	
25			戸田 彩	一次元拡散モデルを用いた閉鎖性内湾における水塊の鉛直構造に関する数値解析	
26	中村 知彦		混住化地域における農業用ため池の水環境特性と底泥からの栄養塩溶出過程の解明に向けた研究		
27	野田 徹		シーリング材を用いたコンクリート水路簡易補修における付着力の定量評価		
28	葉山 友樹		炭化条件の違いがFRP炭化物に及ぼす影響に関する研究		
29	増馬 義裕		ドジョウ種をとりまく生態系の解明に関する基礎的研究 —農業農村地域における生物生息空間の創造に向けて—		
30	森永 健二郎		香宗川における魚類生息環境の評価		

生物資源科学科

NO	講座	分野	氏名	題名
1	生物環境化学	土壌環境学	赤塚 貴之	ヘビノゴザ(<i>Athyrium yokoscense</i>)の金属集積と菌根菌の関係
2			加納 聡子	マレーシア・サラワク州の <i>Acacia mangium</i> 一斉植林地の土壌有機物および窒素量の評価
3			小山 真知子	高知県大豊町怒田地区における地域振興を目指した焼畑の試みと土壌養分の変化
4			永友 賢明	マレーシア・サラワク州の <i>Acacia mangium</i> 一斉植林地の土壌肥沃度評価
5			貫 久望子	草原退化にともなう土壌有機物と団粒構造の変化
6			山下亜須加	高知県大豊町怒田地区の焼畑地における土壌養分フラックスの評価
7		植物栄養学	黒田 翔平	中国産多収性水稻品種の窒素吸収と収量性に及ぼす緩効性肥料の効果
8			梅川 美紗	カドミウム処理により誘導されるスズシロソウのplant defensinの構造と特徴
9			野田 倫代	ベトナム・ハノイ近郊のクロム鉱山周辺水田における水稻中の重金属含有率
10	生物化学工学	生物資源利用化学	金子 寧夏	シーケンシャルインジェクション分析(SIA)システムによるACE阻害活性評価法
11			久保田 裕樹	<i>Helicobacter pylori</i> 臨床分離株のSOD活性と臨床病態に関する検討
12			藤原 亜梨沙	昆布の生体調節機能解明に関する研究
13			本田 裕紀	ラクトース-アミノ酸系メイラード反応で生成するアミノレダクトン調製条件の最適化
14			松田 岳大	微細藻 <i>Dunaliella salina</i> の大量培養技術の確立
15			松本 結香	碁石茶の抗酸化成分の解明
16		応用生物化学	鈴木 太郎	膜酵素4-ピリドキシン酸デヒドロゲナーゼのCoQ結合部位
17			村山 隆太郎	ヒト尿中ビタミンB ₆ 分別定量法
18			相部宗道	アルギン酸のバイオプラスチック化に関する基礎研究
19			大矢遥那	バイオポリアミドベース湿潤接着剤の開発に関する基礎研究
20		応用微生物学	川崎 紗知	ブロバイオティクス餌料開発のための動物性乳酸菌の分離法とその評価
21			木村 有希	製パンに適した野生酵母の探索と利用
22			松尾 知佳	β -1,3-1,6-グルカン高生産性黒酵母のメラニン生成能変異株の創生とグルカン生産に及ぼす窒素源の影響
23			松岡 靖子	高い β -1,3-1,6-グルカン分解能をもつ微生物のグルカン分解酵素とその特徴
24			村上 潤	高知県の地場産品やその加工品の活用を目指した新しい焼酎の開発
25	山川 匠		不斉合成のための実用酵素の分子進化工学的手法による耐熱化	
26	生理活性物質化学	大石 康人	ナタネに含まれるセブレロシドの抽出・単離・構造解析	
27		下神 晴可	カヤ(<i>Torreya nucifera</i>)に含まれる機能性成分の探求-抗菌活性について-	
28		西岡 寛美	カヤ(<i>Torreya nucifera</i>)に含まれる機能性成分の探求-抗酸化活性について-	
29		堀江 督典	クスノキに含まれるアオスジアゲハの産卵・摂食刺激物質の探求	
30		吉鷹 英峰	レタス腐敗病菌(<i>Pseudomonas cichorii</i>)が分泌する病原因子の単離と構造解析	
31	遺伝資源開発学	植物工学	中村 郁美	ピーマンのL ¹⁸ タンパク質による高温での病害抵抗性誘導に関与する <i>Tobacco mild green mosaic virus</i> 外被タンパク質領域の同定
32			疋田 惟	<i>Pseudomonas viridiflava</i> の病原性分化への <i>pel</i> と <i>hrp</i> の関与
33			福永 祐貴	青枯病菌の病原性の制御因子をコードする <i>phcA</i> 遺伝子の発現制御に関する基礎研究
34		動物生殖工学	有村 隼	マウスの卵子および胚への耐凍剤透過におけるaquaporin 9の役割
35			伊藤 友紀	ゼブラフィッシュ胚の凍結保存の試み
36			竹田 翔子	ストローを用いたウシ卵子のガラス化凍結保存
37			中田 裕一	マウス桑実胚での水と耐凍剤の透過におけるコネクソンの役割
38			和田 紗希子	耐凍剤チャンネル発現の誘導による卵子の耐凍性向上の試み
39			本田 宙	ガラス化凍結したマウス卵巣における 胞状卵胞内卵子の生存性